

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	17分	照屋 守之(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 玉城知事と国との信頼について</p> <p>(1) 玉城知事は基地問題で裁判闘争等により国と対立し続けている。この現状は、玉城知事と国との信頼が構築されているとは言えないと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(2) 玉城知事は、基地問題で反対しながら同時に予算の要求をしているが、国との信頼の回復を優先したほうがいいと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(3) 12月3日と4日に沖縄で松野官房長官が知念那覇市長と松本浦添市長、松川宜野湾市長と会談したようである。玉城知事は官房長官とは非公式で会談したのか、玉城知事に伺う。</p> <p>2 沖縄県知事選挙及び那覇市長選挙について</p> <p>(1) 今回の県知事選挙では、辺野古問題は争点にはならなかったと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(2) 那覇市長選挙についても辺野古問題は争点にはならず、これまでのオール沖縄体制が完全に崩壊し、革新共闘対保守中道も含めた新体制との戦いであった。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(3) 辺野古反対を大きな柱として政策を腹八分、六分で進めるとしたオール沖縄は、選挙で勝つためだけが目的のオール沖縄になってしまった。翁長前知事がつくったオール沖縄を玉城知事は崩壊させてしまったと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(4) 県知事選挙の玉城知事の法定ビラについて</p> <p>ア 法定ビラについて公職選挙法に基づく説明を選挙管理委員会に求める。</p> <p>イ 法定ビラの記載内容に事実と異なる記述があった場合に、公職選挙法ではどのように対応するか選挙管理委員会に伺う。</p> <p>3 玉城県政の政策決定等に至る経緯について</p> <p>(1) コロナ対策本部会議や幹部会議などの議事録の未作成の理由を説明願う。</p> <p>(2) 2020年7月3日付「知事又は副知事が構成員となる会議の議事概要の作成及び公表に関する指針」を決定した理由と経緯を説明願う。</p> <p>(3) 2022年3月28日指針を改正、「意思決定を目的とした会議」から「決定に至る審議」まで拡大したが「単なる情報交換は除く」と追記した。このように改正した理由と経緯を説明願う。</p> <p>(4) 県政運営会議設置規程も2022年4月1日に改正、幹部会議の任務を「知事の重要な政策事項の判断や決定の補佐」から「政策事項の報告」に変更とある。この規程の改正の理由と経緯を説明願う。</p> <p>4 玉城知事の辺野古埋立事業の裁判闘争について</p> <p>(1) 辺野古埋立事業の目的を伺う。</p> <p>(2) 辺野古埋立事業の現在までの進捗状況、埋立事業費と現在までの発注高と比率を伺う。</p> <p>(3) 玉城知事の裁判闘争の目的を伺う。</p> <p>(4) 裁判が繰り返される中で、裁判所から和解案が示され沖縄県も国も同意した年月日を伺う。</p>			

- (5) 和解で、裁判の結果に従い、沖縄県も国も協力するとの項目の説明を願う。
  - (6) 最高裁の判決によって沖縄県が敗訴し、翁長前知事が埋立てを承認した年月日を伺う。
  - (7) 沖縄県はこれまで裁判で負け、工事を進めているにもかかわらず撤回や設計変更の裁判を繰り返している。玉城知事には、司法を超える権限が与えられているとのことか、玉城知事に伺う。
  - (8) 裁判の提起は、法律の定める権限を持つ玉城康裕知事名か伺う。
  - (9) 12月2日の紙面、玉城知事は訴訟の意義について「我が国の地方公共団体の自治権を守り抜くための戦い」と指摘している。これは日本国憲法・司法・行政と法の仕組みを変えていく闘いと捉えていいのか、玉城知事に伺う。
- 5 台湾有事・尖閣諸島の危機への玉城知事の対応について
- (1) 台湾有事や尖閣諸島周辺の危機はどのようなことが要因か伺う。
  - (2) 尖閣諸島周辺の危機はいつからそのような状況になったか伺う。
  - (3) 台湾・尖閣有事の危機に対して、与那国・石垣・宮古等の市町は大きな危機感を持っている。県民の命と財産を守る沖縄県政として与那国・石垣・宮古等どのように危機感を共有して対応しているか伺う。
  - (4) 沖縄周辺海域や日本周辺海域にミサイルが撃ち込まれる現状は、沖縄や日本の安全保障環境の激化、危機にあると言える。玉城知事はどのように対応しているか伺う。
  - (5) 抑止力の強化等のため、県警・海保・自衛隊の合同訓練・日米合同訓練・米軍の訓練等が行われている。そこで伺う。
    - ア 県警の訓練について説明願う。
    - イ 玉城知事は、県警・海保・自衛隊・米軍とどのような連携を進めているか伺う。
  - (6) 世論調査によると約60%の国民が反撃力を保有すべきとのこと、このことは多くの国民が抑止力につながると考えていると思われる。今、反撃力の保有を国で進めているようであるが、玉城知事の対応を伺う。
- 6 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
2	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 令和4年度11月補正予算について</p> <p>(1) 「原油・物価高対策緊急支援事業」の内容と見込み件数を伺います。</p> <p>(2) 「ホテル人材緊急確保事業」の内容と効果を伺います。</p> <p>(3) 観光関連産業の復興に向けた経営支援などの要請があるが、補正予算はどうなっているか。あわせて今後の取組を伺います。</p> <p>(4) 貸切りバス事業への事業規模に応じた支援及び人材確保の取組はどうか。</p> <p>2 福祉・教育行政について</p> <p>(1) 県内の児童虐待件数が増加しています。全国比及び取組(要因・対策・効果)を伺います。</p> <p>(2) 平成29年4月からスタートした盲養護老人ホームの現状・課題・対策を伺います。</p> <p>(3) 県立学校の空調設備の不具合について、修繕及び空調稼働の柔軟な対応、見直しはどうなっているか。</p> <p>3 久米島を含め県内の「松くい虫」被害が拡大しています。被害状況と対策を伺います。</p> <p>4 那覇市小禄・當間地域の特殊地下壕の防災対策について伺います。</p> <p>5 外国人労働者の子供たちの教育環境(日本語指導等)及び、乳幼児を含めた心身の健全な発達環境が重要と思うが対策を伺います。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	當間 盛夫(無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 辺野古移設工事について</p> <p>ア 工事の進捗状況と県の新基地を造らせないという対応について伺う。</p> <p>イ 埋立てが行われている「辺野古側」について見解を伺う。</p> <p>(2) 日米共同統合演習について</p> <p>ア 中国脅威論、台湾有事ということで共同演習が激化しているが見解を伺う。</p> <p>イ 県管理の施設、空港・港湾・道路の使用について見解を伺う。</p> <p>ウ 陸上自衛隊の部隊増強と米軍基地削減について認識を伺う。</p> <p>2 国際物流拠点産業集積計画について</p> <p>(1) 数値目標の達成状況と今後の展開について伺う。</p> <p>(2) 県内の製造品出荷額の推移を伺う。</p> <p>(3) 集積に資する施設等の総投資額を伺う。</p> <p>(4) 那覇地区4号棟の搬出状況を伺う。</p> <p>(5) 那覇地区再編に係る市場調査と今後の方針を伺う。</p> <p>(6) 航空機整備事業を中心としたクラスター形成について、現在の状況と今後の展開を伺う。</p> <p>3 新沖縄行政運営プログラムについて</p> <p>(1) 組織力向上のための人材マネジメント推進の必要性について、対応策を伺う。</p> <p>(2) 職員の人材育成の観点からのリスクリングやリカレント教育への取組を伺う。</p> <p>(3) 県職員・教職員・警察の健康確保の状況と対応策を伺う。</p> <p>(4) PPP/PFIの推進について</p> <p>ア 大型MICE施設の進捗状況を伺う。</p> <p>イ 奥武山公園サッカースタジアム計画の進捗状況を伺う。</p> <p>ウ 中央卸売市場の進捗状況を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
4	17分	玉城 ノブ子(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 子供の貧困対策について</p> <p>(1) 18歳までの医療費窓口負担の無料化を国に求めるとともに、市町村と連携して無料化実現に取り組むことについて伺う。</p> <p>(2) 国庫補助金削減(ペナルティ)を廃止するよう国に要求することについて伺う。</p> <p>(3) ヤングケアラーの支援について</p> <p>ア 実態調査の実施と結果について伺う。</p> <p>イ これまで、具体的な支援はどのように行われてきたか伺う。</p> <p>ウ 今後の支援について伺う。</p> <p>(4) 生活保護を受給している世帯で大学進学を志す人についても、受給対象とするよう国に要請することについて伺う。</p> <p>2 会計年度任用職員について</p> <p>(1) 県の会計年度任用職員制度の運用に当たっては、「専門性と持続性」が求められる職務については、本人の継続の意思を確認し、勤務実績に基づいて継続任用ができるようにすべきである。見解を伺う。</p> <p>(2) 県立高校の就職支援員は専門性が必要な仕事であり、改善が必要ではないか。見解を伺う。</p> <p>3 戦争遺骨の収集について</p> <p>(1) 豊見城市の旧海軍司令部壕における未発掘部分について、NPO法人によって多数の遺骨が収集されたことが明らかになった。未発掘の部分がまだ残されている。遺族は一日も早く遺骨を収集してほしいとの訴えである。対策について伺う。</p> <p>4 学校、公共施設のトイレに生理用品を常備することについて、実施状況と今後の取組と県の支援について伺う。</p> <p>5 加齢性難聴で補聴器を必要とする高齢者への「補聴器の助成」を実施することについて伺う。</p> <p>6 就労事業所などの障害者施設への補助、助成を拡充することについて伺う。</p> <p>7 珊瑚舎スコーレが提出した私立夜間中学申請について、夜間中学設置実現に取り組むべきと思うが対応を伺う。</p> <p>8 豊見城糸満線の県道整備への実施状況と今後の整備計画について伺う。</p> <p>9 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	上里 善清(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等

## 質問要旨

### 1 基地問題について

- (1) 日米共同統合演習キーン・ソードが行われた。特に南西諸島が中心で民間港湾・民間空港の使用をはじめ、重火器を備えた16式機動戦闘車が与那国町の公道で移動した。この演習は「武力攻撃」を想定した訓練である。想定訓練そのものが相手側に誤ったシグナルを送る可能性がある。訓練を容認することはできない。知事の見解を伺う。
- (2) MV22オスプレイ配備・F22戦闘機配備・敵基地攻撃ミサイルの配備など県全域において基地の要塞化が進んでいる。運用においても提供区域外の飛行、目的外の使用など沖縄は米軍・自衛隊のやりたい放題である。もはや、「5・15メモ」、SACO合意の履行は形骸化しているといっても過言ではない。沖縄県民の思いをないがしろにした軍隊の運用をこれ以上容認することはできない。現状を打破するためにも、全国知事会・国際社会に強く訴えることが重要であると考えます。知事の見解を伺う。
- (3) 1978年に結ばれた日中平和友好条約には、「すべての紛争を平和的手段により解決し、武力による威嚇に訴えないこと」とあります。今こそ、有事が起らないよう平和外交を展開すべきと考えます。日米首脳会談において、台湾の独立は認めないことが確認された。日本政府は有事をあおり過ぎ選択肢を狭めていると感じる。県独自の平和外交を展開していく必要があると思う。知事の見解を伺う。
- (4) 世界的に希少な亜熱帯の森に、数多くの固有種が生息する生物多様性を評価し、沖縄島北部及び西表島が世界自然遺産に登録された。しかし、国頭村・大宜味村・東村の遺産に接する米軍北部訓練場において有毒廃棄物の撤去、土壌汚染も除去されていない。今のままでは、自然遺産の根拠が揺らぎかねない状況にある。県は国立自然史博物館の誘致に期待しているが影響が出てこないか心配である。日米両政府に対し原因を調査し、早期に取り除くよう強く要請すべきと考えますが知事の見解を伺う。
- (5) PFAS問題について、米本国では基地内で発生する有害物質による健康被害を訴えて損害賠償請求が可能になった。しかし、沖縄などの米軍基地は対象外としている。日米地位協定により、米軍基地が汚染源である蓋然性があるにもかかわらず基地内の検査はいまだ拒否されたままである。今年7月、6市町村7地域の住民387人が参加し、市民団体によるPFASの血中濃度が検査され、結果は全国平均と比べると最大14倍高い数値が示された。水は健康、命に直結する問題であり、基地の提供者である国の責任で実施するのが筋である。国に対し血中濃度検査の実施を強く要望すべきと考えますが、知事の見解を伺う。

### 2 公文書管理について

県が1976年から2019年まで43年間分の公文書を廃棄していたことが分かった。公文書は現在の課題や問題について参考にできることが多々あり大変残念である。首里城再建においても公文書の果たした役割は大きかった今、課題であるコロナの対応にも参考にできるものであり重要だと考える。公文書は県民の知る権利または貴重な公共の財産、公文書管理条例を制定する必要があると考えますが知事の見解を伺う。

### 3 ヘイトスピーチ条例について

差別やヘイトのない社会づくりが問われている。インターネットの誹謗中傷や街宣カー等での暴力的な言動など目に余る悪質な事例が多々あり放置することはできない。罰則の対象になる行為や禁じられる言動など罰則の対象を規定する必要がある。川崎市と同等の条例にできないか見解を伺う。

#### 4 教育行政について

子供たちへの教育は未来への投資である。しかし、学校で働く教員から様々な悲鳴が上がっている。過労死ラインを超える勤務実態、教員不足による休暇取得ができないなど負のスパイラルになっているとの訴えがあります。改善を図る取組が必要であり現状と解決策について伺う。

- (1) 教員不足の現状と充足計画について
- (2) 養護教諭不足の現状と充足計画について
- (3) 残業時間の改善策について
- (4) 病気休職の対応として代替教員増加策について
- (5) 部活動指導の民間活用実績について

#### 5 首里城再建について

首里城は沖縄のアイデンティティーを象徴するものである。早期再建を願う寄附金は55億円余りに上り、県内外からの首里城への思いが強く感じられる。再建に当たり首里城周辺（首里杜構想）復元など今後の課題と取組について伺う。

- (1) 防災体制の取組について
- (2) 美術工芸品の修復・復元の状況と人材育成について
- (3) 宮大工の人材育成について
- (4) 32軍壕の復元・保存公開について
- (5) 中城御殿の復元について
- (6) 円覚寺三門の復元について

#### 6 治安について

- (1) バイクを運転中の高校生を止めようとした際に警察官が警棒をぶつけて右目を失明させた事故が発生した。報道で知る限り当事者の話がかみ合っておらず疑問がある。以下のことについて伺う。

ア 事件の真相はどうだったのか。

イ 県警の再発防止の取組について

ウ 被害補償責任について

- (2) 中城村南上原は人口増加率が沖縄県でもトップクラスである。地域住民の意見として治安の面で不安があるとのことで交番設置の要望がある。検討できないか伺う。

#### 7 路線バス利用の促進策について

公共交通機関である路線バスの利用状況は年々減少し、事業者は慢性的な赤字体質から抜け出せず抜本的解決策が求められている。原因と利用促進するための対策について以下のことについて伺う。

- (1) 原因と解消策について
- (2) 脱炭素社会を目指すためにも、自家用車の利用を控え公共交通の利用促進を県民に啓蒙すべきと考える。取組について伺う。
- (3) 屋根つきバス停及びベンチの整備について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	次呂久 成崇(おきなわ南風)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 11月10日から19日にかけて、最大規模の日米共同演習「キーン・ソード」が行われた。自衛隊の輸送などには民間港である中城港湾が使用され、与那国島では戦闘車が公道を走行するなど本土はおろか沖縄本島でもあり得ない行為があり、今後の住民生活に大きな影響が懸念される。知事の見解について伺う。</p> <p>(2) 与那国島で弾道ミサイルを想定した住民避難訓練が実施されたが、その訓練の内容と成果、県の役割について伺う。</p> <p>2 離島振興について</p> <p>(1) 運休中の波照間・多良間の離島航空路線の再開に向けた取組状況について伺う。</p> <p>(2) 竹富町の上原第二浄水場及び上野農道の大雨による被害の状況と県の支援及び対応について伺う。</p> <p>(3) 石垣市内の県道のバス停留所の上屋の設置状況について伺う。</p> <p>3 環境行政について</p> <p>(1) 石垣島で確認された特定外来生物「ツルヒヨドリ」の防除実施状況について伺う。</p> <p>(2) 現在、全国各地に広がっている「鳥インフルエンザ」の状況と県内で確認された場合の対応及び体制について伺う。</p> <p>(3) 西表島のノヤギ対策の進捗と取組について伺う。</p> <p>4 農水産業行政について</p> <p>(1) 配合飼料価格が高騰し、農家の経営を圧迫している。現状と県の対策について伺う。</p> <p>(2) 配合飼料価格や燃油高騰で県内の食肉センターの運営は厳しい状況が続いている。現状と運営維持支援について伺う。</p> <p>5 石垣島ゴルフリゾート計画について</p> <p>(1) 石垣島ゴルフリゾート計画において、開発用地の農地区分を変更する手続が進められている。この農地区分変更案に対して、農畜産業に従事する複数の石垣市民による農振法に基づく異議申立てに対し県が審査を行っているが、その申立て内容と進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 名蔵アンパルや名蔵湾への影響やカムリワシへの影響、地下水への影響について、県はユニマット社が「一部未対応」とであると評価している。県の主導で環境への問題を改善するために必要な調査や対策をするべきだと思いが県の見解を伺う。</p> <p>6 医療・福祉行政について</p> <p>(1) 県立八重山病院の跡地利用計画について伺う。</p> <p>(2) 県立病院の医師不足の現状と確保対策について伺う。</p> <p>(3) 介護サービスの利用に係る不適切事案について、運営指導や監査を実施した件数及び指導内容等について伺う。</p> <p>7 県職員及び病院事業局職員、教職員の住居環境等について</p> <p>(1) 赴任旅費について伺う。</p>			



- (2) 離島での住居確保及び手当について伺う。
- 8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	喜友名 智子(立憲おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄と中国・台湾との関係について</p> <p>(1) 沖縄と中国福建省の友好関係25周年式典の内容について</p> <p>(2) これまでの県・福建省による交流の取組と今後の取組について</p> <p>(3) 台北市長が沖縄を訪問した。12月2日に知事とも会談した内容について伺う。</p> <p>(4) 沖縄県が中国・台湾と独自の交流を継続する一方で、日本政府側では陸上自衛隊による「南西防衛集団」「沖縄防衛集団」としての組織強化が報道された。知事の見解を伺う。</p> <p>2 「沖縄県差別のない人権尊重社会づくり条例(仮)」の骨子案について</p> <p>(1) 本来は陳情が多く上がっている「ヘイトスピーチ規制」が本条例の目的だったはずだが、骨子案の主旨になった理由について伺う。</p> <p>(2) 罰則規定が記載されていないことについての議論の経緯を伺う。</p> <p>(3) インターネットを中心とした憎悪・差別表現への対策に踏み込んだ点は評価するが、いわゆる「沖縄ヘイト」には触れていない。理由を伺う。</p> <p>3 労働者協同組合法の県の取組状況について</p> <p>今年10月1日より「労働者協同組合法」が施行された。働く個人が自ら出資し、対等に組織運営に携わることで、これまでの「使用者と労働者」という関係性とは異なる、新しい働き方を実現する事業体として注目されている。全国でも既に協同労働を後押しする支援策が始まっているが、沖縄県の取組状況を伺う。</p> <p>4 医療政策について</p> <p>(1) 「北部医療センター」開院後の人員確保の見通しについて</p> <p>(2) 地域卒学生の就業状況について</p> <p>(3) 地域卒医師のキャリアプランについて</p> <p>5 ひとり親支援、教育・子育て政策について</p> <p>(1) 今年4月より始まった「沖縄県離婚前後親支援モデル事業」のこれまでの実績と課題を伺う。</p> <p>(2) 離島の子供たちの部活動派遣費補助について</p> <p>(3) 宮古特別支援学校の調理場の増改築について</p> <p>(4) 全国的に保育園の「飽和状態」が指摘され始めているが、県内の状況と県の認識を伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第7回沖縄県議会(定例会)

12月13日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
8	17分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平和行政について</p> <p>(1) 政府は敵基地攻撃能力(反撃能力)保有を明記した安保関連3文書を閣議決定しようとしている。台湾有事を想定した日米共同作戦計画の策定や沖縄の自衛隊部隊増強を狙う動きに、県民の懸念は広がっている。沖縄の軍事要塞化を許してはいけない。知事の見解を問う。</p> <p>(2) 浜田靖一防衛相は下地島空港に関して「自衛隊機による利用は、地元住民の意向など地域の個別事情を踏まえる必要がある」と国会で答弁し、将来的な軍事利用の可能性に言及している。下地島空港の軍事利用を認めないと確認した「屋良覚書」を遵守させるべきではないか。見解を問う。</p> <p>(3) 下地島空港周辺の広大な県有地や市有地においても軍事利用は認められない。見解を問う。</p> <p>2 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶について</p> <p>(1) 県警におけるDV(配偶者等からの暴力)の相談、検挙等の現状を問う。</p> <p>(2) 配偶者暴力相談支援センターにおける、DV被害者の保護及び自立支援の実績を問う。</p> <p>(3) 女性相談支援員の職種と月収、任用期限を問う。</p> <p>3 動物愛護行政について</p> <p>(1) 沖縄県における猫殺処分の推移を問う。</p> <p>(2) 多頭飼育の現状と対策を問う。</p> <p>(3) 県動物愛護管理センターにおける野良猫への不妊手術の実績を問う。</p> <p>(4) 動物愛護条例制定への見解について問う。</p> <p>4 文化財保護について</p> <p>(1) 那覇空港敷地内にある旧大嶺集落跡を文化財として保護すべきである。見解を問う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			